平成　　年　　月　　日

風　洞　利　用　成　果　報　告　書

<table>
<tr><td>利用課題名</td><td colspan="5">〇〇〇〇〇の空力特性に関する研究</td></tr>
<tr><td rowspan="2">利用者名/数</td><td rowspan="2">〇×株式会社
風洞　次郎</td><td rowspan="2">計
2</td><td rowspan="2">名</td><td>連絡先
Tel & E-mail</td><td>022-217-5898</td></tr>
<tr><td>****@****.co.jp</td></tr>
<tr><td>利用設備</td><td colspan="5">低乱熱伝達風洞（開放型、密閉型、磁力支持天秤装置）
小型低乱風洞　（開放型、密閉型）</td></tr>
<tr><td>利用期間</td><td colspan="2">開始 201x 年　xx 月　xx 日</td><td colspan="2">終了 201x　年　xx 月　xx 日</td><td>利用時間：　xx　h</td></tr>
<tr><td>利用の目的</td><td colspan="5">〇〇〇〇の開発を目的として試験を実施した。</td></tr>
<tr><td>実施内容の概要</td><td colspan="5">〇〇〇〇〇の物体周りの流れを PIV 装置を用いて計測した。合わせて、3 分力天秤により空気力の計測を実施した。風速は、〇m/s～〇m/s で実施予定であったが、サポートの剛性不足により、〇m/s での実験となった。</td></tr>
<tr><td>成果の概要</td><td colspan="5">予定していた風速よりも低い風速での試験となったが、空気力と流れ場の相関関係を見ることができた。この結果から、〇〇〇〇における〇〇〇〇が解明され、製品における不具合の対策方法が確立できた。</td></tr>
<tr><td>社会・経済への
波及効果の見通し</td><td colspan="5">実験結果より、〇〇で見られた不具合の対策効果が確認でき、今後の製品に反映させていくことを考えている。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">プラットフォーム機関への公開に関して(※)</td><td colspan="3">企業名について
公開　　可・不可</td><td colspan="2">不可の場合、業種名
（　輸送用機械器　）</td></tr>
<tr><td colspan="3">実施内容の概要
公開　可・不可</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="5">実施内容の概要・PF 提出用（上記内容から変更が必要な場合、以下に記載）
△△周りの流れを PIV 装置と 3 分力天秤を用いて計測した。</td></tr>
<tr><td>HP などでの公開に関して</td><td colspan="3">企業名・業種名について
企業名公開可・業種名公開可・公開不可</td><td colspan="2">実施内容の概要について
公開　可　・　不可</td></tr>
</table>

(※)秘密保持契約・特許取得など特別な理由がない限り，業種・実施内容の概要について可能な範囲で情報共有することとなっております。ご協力のほどお願いいたします。